

2/9から健生病院 初期研修1年目 和田尊行先生があおもり協立病院での消化器内視鏡研修をスタートさせています。研修期間は9週間です。そこで、遅ればせながら簡単な自己紹介をしていただきました。

和田尊行先生

健生病院初期研修医1年目の和田尊行（たかゆき）と申します。2月から4月までの9週間、消化器内科で研修させていただいております。出身は青森県三戸町出身です。三戸町はあまり雪が降らないので、自分の身長以上にこんもり盛り上がっている青森市や弘前市の雪を見て、同じ県内でもこんなに景色が違うのかとびっくり仰天しております。

東京ドームを夢見てバンドマンをしていた時代もありました。縁あって音楽の道から医療の道へ方向転換しましたが、音楽は一生の趣味にしたいと思い、大学時代は軽音楽部に所属しておりました。いつか相馬先生とセッションしたいです。

指導医の先生方はとても優しく、かつ懇切丁寧に指導していただいております。とても研修しやすい環境です。コメディカルのスタッフの方々にも毎日助けていただいております。感謝の言葉もございません。世間話でもどんなことでも、どんどん話しかけていただけると嬉しいです。まだまだご迷惑をおかけする場面もあるかもしれませんが、精一杯がんばります。ご指導・ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い致します。



研修の様子

◆クリニック外来

毎週水曜午前は有川先生、金曜午後は磯島先生の指導のもと、クリニック内科外来。丁寧に診察しています。

◆腹部エコー検討

毎週木曜午前、横田先生による腹部エコー検討会に参加。熱心に勉強しています。

◆病棟カンファ

毎週水曜日午後の6F病棟カンファの様子。ドクターカンファも行っています。

◆学習会

毎週金曜日午前は医療機器学習会。

◆手技研修

午後は指導医とともに検査に入り、手技を学んでいます。



泌尿器科 工藤誠治先生と。
初期研修に必要な経験症例のうち、
泌尿器疾患は工藤先生の
アドバイスのもと、研修行っています。